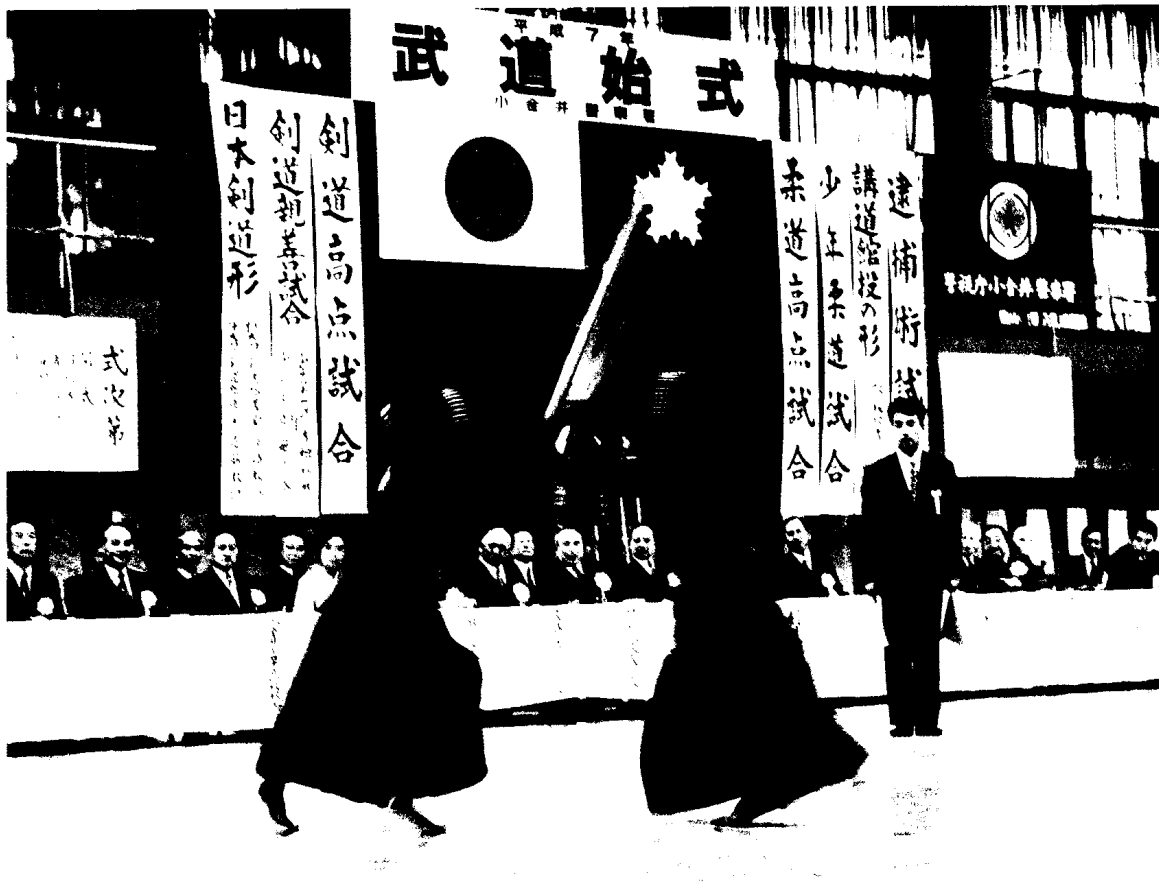


こがねい 市議会だより

第155号
12月定例会

平成7年(1995年)
2月11日発行

発行/小金井市議会 編集/議会報編集委員会
〒184 小金井市本町六丁目6番3号 TEL (0423) 83-1130(直通) FAX (0423) 87-1225



1月6日に行われた武道始式

平成5年度 決算5件を認定

子どもの自殺を防ぐための対策を求める 意見書を全会派一致で可決

平成6年第4回定例会は、12月5日に開会し、会期を1日間延長し、12月23日に閉会しました。

今定例会では、市長から当初、一般会計補正予算(策4回)など議案17件が送付されました。その後、中間処理場の火災に関し市長の責任を明確にするため、小金井市長の給料の特例に関する条例の制定など議案11件が追加送付され、合計28件をすべて可決しました。

なお、定例会初日の12月5日には、閉会中継統審査案件としていた決算認定、請願・陳情のうち委員会審査の終了した14件の審査報告、討論、採決を行い、平成5年度一般会計・特別会計決算5件を認定、陳情5件のうち2件を採択、3件を趣旨採択とし、請願1件と陳情3件を不採択としました。

12月16日及び22日の予算特別委員会では、一般会計補正予算(第4回)で、市の財政に対する問題や住民基本台帳の電算化開始についてをただした後、付託された一般・特別会計補正予算7件すべてを、賛成多数で可決しました。

12月20日の駅周辺整備・中央線立体化問題調査特別委員会では、新たに付託された東小金井駅北口の区画整理事業についての陳情5件を中心に審議しました。

なお、22日の委員会で、市長から「平成7年度予算大蔵原案に、JR中央線三鷹―国分寺間の連続立体交差事業が新規事業として盛り込まれた」との報告がなされました。(審議結果は3ページ参照)

12月22日の本会議では、委員会付託審査案件の審査報告、討論、採決を行った後、議員から決議1件、意見書8件が提出されました。しかし、意見書7件を可決した時点で時間が足りず、やむなく会期を1日間延長しました。

最終日となった12月23日は、午前0時5分過ぎから本会議を行い、議員から提出された決議1件について、説明、質疑の後、否決しましたが、意見書1件は可決し、閉会しました。

12月定例会日誌

- | | |
|-------|---|
| 12月5日 | } 本会議 |
| 6日 | |
| 7日 | |
| 8日 | } 一般質問 |
| 9日 | |
| 12日 | |
| 13日 | |
| 14日 | 一建設委員会 |
| 15日 | 一総務委員会 |
| 16日 | 一予算特別委員会 |
| 19日 | 一ごみ問題対策特別委員会 |
| 20日 | 一駅周辺整備・中央線立体化
問題調査特別委員会
厚生文教委員会
総務委員会 |
| 22日 | 一本会議
一駅周辺整備・中央線立体化
問題調査特別委員会
一予算特別委員会
一会期を1日間延長 |
| 23日 | 一本会議 |

この議会報は再生紙を利用しています。
ごみ減量と資源の再利用に御協力ください。

平成5年度会計別歳出決算額

会計別	歳出決算額
一般会計	324億3,720万4千円 (351億3,527万円)
国民健康保険特別会計	41億8,763万4千円 (39億2,163万円)
下水道事業特別会計	22億474万8千円 (21億8,701万円)
受託水道事業特別会計	17億7,758万2千円 (18億7,276万円)
老人保健医療特別会計	49億1,264万1千円 (45億8,211万円)

()内は平成4年度歳出決算額

問 市税収入が落ち込み、財政状況が悪化している。効率的な行政運営を行うために、①各種負担金・補助金の見直しは、②ばらまき福祉と批判のある敬老金の廃止は、③出生率の低下しているなか、出

負担金・補助金の見直しについて

主 な 質 疑
平成5年度一般会計歳入歳出決算

答 ①行政対策会議のなかでも、性格別区分を行い検討している。②年々、辞退者が増加している傾向にあり、段階的に廃止したり、他の福祉事業への振替など見直す時期にあると認識している。③他の品物を希望する人もあり、財政的な問題も含めて検討していきたい。④人件費分の補助という面もあり、削減できない部分もある。今後研究し

決算特別委員会(議長を、除く25名の議員で構成)は、平成6年11月1日(平成6年12月4日、5日の4日間開催)、平成5年度一般会計歳入歳出決算及び特別会計歳入歳出決算4件、計5件の審査を行いました。

その結果、すべてを賛成多数で認定するとともに、今定例会初日(平成6年12月5日)の本会議で委員長から審査報告がなされ、それに基づき本会議における採決結果は下段に掲載)

平成5年度決算5件を認定

ていきたい。

市街地整備基本計画について

問 市街地整備基本計画は、土地区画整理事業B調査と表裏の関係にある。先に市街地整備基本計画を策定し、それに基づき区画整理の基本計画を作るのが、本来の姿ではないのか。また、市街地整備基本計画書は、他の計画書から引用部分が多く、印刷も製本も粗雑すぎる。委託契約ど

答 通常は、市街地整備基本計画のなかに区画整理事業を位置づけるものであるが、中央線の連続立体交差事業との絡みもあり、今回は並行して行ったものである。市街地整備基本計画書については、市の指示に従ってまとめてもらっており、適正単価と考えている。

一般会計決算に対する討論

賛成討論(要旨)

明政会 稲葉議員

ここ10～20数年来、本市の抱えていた中央線の高架化、駅周辺整備、ごみ処分、庁舎、職員体制などの問題のうち財政問題を除けば、ほぼ全体的に動き出したという感じがある。本決算には、そのなかでも第二庁舎賃貸借料があり、蛇の目跡地に総合庁舎をすぐに建てられない状況での第二庁舎を、10年間ははいえ確保できたことは非常に喜ばしく、選択は誤りではなかったと思っている。経常収支比率が90.8%、人件費比率が30%を超したことなど、財政指数に関する問題は残したかと思うが、今後改善する努力をお願いしながら、本決算に対して評価をし、賛成する。

反対討論(要旨)

日本共産党 森戸議員

第1に、国や都の言いなりで住民無視の街づくりが強行されていることである。市街地整備基本計画の作成委託が住民監査請求で、会計事務規則と契約事務規則に違反していたことが判明した。これは東小金井駅北口の街づくりについて都の指導のもとに、市民や議会に相談なく、変更を行ったことによるもので、市長の責任は重大である。

第2に、ムダ・無計画な行政運営により、小金井市の借金は415億にものぼり、財政状況を厳しくしている。

第3に、第二庁舎の内装工事を大手ゼネコンの戸田建設に競争入札もせず契約したことである。よって反対する。

決 算 ・ 予 算 の 審 議 結 果

各党派の態度 ○賛成×反対△退席
党派名下の()は所属議員数

案 件 名	説 明	議 決 結 果	明 政 会 (5)	日 本 共 産 党 (5)	公 明 会 (4)	社 会 党 ・ 湧 水 (3)	新 政 策 フォーラム (3)	自 民 党 (2)	大 衆 党 (2)	生 活 者 ネット (1)
決 算										
平成5年度東京都小金井市一般会計歳入歳出決算の認定について	歳出決算額324億3,720万4,000円。	認定	○	×	○	×	○	○	×	○
平成5年度東京都小金井市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	歳出決算額 41億8,763万4,000円。	認定	○	×	○	○	○	○	×	○
平成5年度東京都小金井市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	歳出決算額 22億474万8,000円。	認定	○	×	○	○	○	○	○	○
平成5年度東京都小金井市受託水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	歳出決算額 17億7,758万2,000円。	認定	○	×	○	○	○	○	○	○
平成5年度東京都小金井市老人保健医療特別会計歳入歳出決算の認定について	歳出決算額 49億1,264万1,000円。	認定	○	×	○	○	○	○	○	○
予 算										
平成6年度東京都小金井市一般会計補正予算(第4回)	歳入歳出予算の総額にそれぞれ1億6,894万7,000円を追加し、予算総額を323億2,888万7,000円とするもの。	可決	○	×	○	○	○	○	×	欠
平成6年度東京都小金井市国民健康保険特別会計補正予算(第2回)	歳入歳出予算の総額にそれぞれ1億4,637万5,000円を追加し、予算総額を46億201万4,000円とするもの。	可決	○	×	○	○	○	○	×	欠
平成6年度東京都小金井市受託水道事業特別会計補正予算(第1回)	歳入歳出予算の総額にそれぞれ5,248万5,000円を追加し、予算総額を20億6,998万5,000円とするもの。	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠
平成6年度東京都小金井市一般会計補正予算(第5回)	歳入歳出予算の総額にそれぞれ34万3,000円を追加し、予算総額を323億2,923万円とするもの。	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠
平成6年度東京都小金井市国民健康保険特別会計補正予算(第3回)	予備費から総務費に組み替えるもの。	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠
平成6年度東京都小金井市下水道事業特別会計補正予算(第1回)	下水道建設費から下水道管理費に組み替えるもの。	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠
平成6年度東京都小金井市受託水道事業特別会計補正予算(第2回)	歳入歳出予算の総額にそれぞれ121万2,000円を追加し、予算総額を20億7,119万7,000円とするもの。	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠



議案・請願・陳情の審議結果

各会派の態度 ○賛成×反対△出席
会派名下の()は所属議員数

案 件 名	説 明	議 決 結 果	明 政 会 (5)	日 本 共 産 党 (5)	公 明 会 (4)	社 会 党 ・ 湧 水 会 (3)	新 政 策 フォーラム (3)	自 民 党 (2)	大 衆 党 (2)	生 活 者 ネット (1)
議 案										
職員団体の登録に関する条例の一部改正について	行政手続法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律の施行に伴い、規定の整備を図るもの。	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠
公聴会参加者等の実費弁償に関する条例の一部改正について	行政手続法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律の施行に伴い、規定の整備を図るもの。	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠
小金井市廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例の一部改正について	新たに粗大ごみ処理手数料を設けるもの。	可決	○	×	○	○	○	○	×	欠
小金井市有料自転車駐車場条例の一部改正について	(仮)東小金井北第7自転車駐車場を新設するもの。	可決	○	×	○	○	○	○	○	欠
市道路線の認定について	市道第289号線の起点及び終点の地番を変更するもの。	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠
市道路線の廃止について	市道第289号線のうち、一般交通の用に供されていない部分を廃止するもの。	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠
市道路線の認定について	市道第290号線を市道第289号線まで路線を延長するもの。	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠
市道路線の廃止について	市道第290号線の認定替えにより終点の地番を変更するもの。	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠
市道路線の認定について	市道第698号線を公共性が高いとして認定するもの。	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠
市道路線の認定について	市道第699号線を公共性が高いとして認定するもの。	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠
市道路線の認定について	市道第700号線を公共性が高いとして認定するもの。	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠
市道路線の認定について	市道第701号線を公共性が高いとして認定するもの。	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠
市道路線の認定について	市道第702号線を公共性が高いとして認定するもの。	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠
小金井市立小金井第一小学校屋内運動場等改築工事(建築工事)請負契約について	第一小学校屋内運動場等の改築をするもの。	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠
平成6年12月に小金井市職員に支給する期末手当及び勤勉手当に関する条例の制定について	最近における経済情勢等の諸条件を勘案し、措置するもの。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○
小金井市市税賦課徴収条例の一部改正について	地方税法の一部を改正する法律等が公布施行されたことに伴い、条例の一部改正するもの。	可決	○	○	○	○	○	○	×	欠
平成7年3月に小金井市議会の議員に支給する期末手当に関する条例の制定について	国及び他の地方公共団体との均衡を図るため、措置するもの。	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠
平成7年3月に特別職の職員に支給する期末手当に関する条例の制定について	国及び他の地方公共団体との均衡を図るため、措置するもの。	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠
平成7年3月に小金井市教育委員会教育長に支給する期末手当に関する条例の制定について	国及び他の地方公共団体との均衡を図るため、措置するもの。	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠
小金井市長の給料の特例に関する条例の制定について	中間処理場の火災に関し、市長の責任を明確にするもの。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○
職員の給与に関する条例の一部改正について	国及び他の地方公共団体との均衡を図るため、措置するもの。	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠
請 願										
東小金井貨物駅あと地に文化センター建設を求める請願書	願意どおり実現することは難しいと判断しました。	不採択	×	○	×	△	△	×	△	△
陳 情										
JR武蔵小金井駅を障害者・妊婦・病気の人が利用しやすく改善することに関する陳情書	陳情の趣旨・目的は理解できるとして、市長に送付しました。	趣旨採択	○	○	○	○	○	○	○	○
消費税の税率引き上げ反対及び廃止に関する意見書の提出を求める陳情書	願意どおり実現することは難しいと判断しました。	不採択	×	○	×	△	×	×	○	欠
JR東小金井駅での乗降を障害者や高齢者に利用しやすく改善することを求める陳情書	陳情の趣旨・目的は理解できるとして、市長に送付しました。	趣旨採択	○	○	○	○	○	○	○	○
中大循環バス利用者の利便強化策に関する陳情書	陳情の趣旨・目的は理解できるとして、市長に送付しました。	趣旨採択	○	○	○	○	○	○	○	欠
栗山公園健康運動センターのプールに障害者用コース及び時間帯を設ける要望の陳情書	願意どおり実現すべきものとして、採択しました。	採択	○	○	○	○	○	○	○	○
福祉会館娯楽室(A)を高齢者に利用しやすく改善することを求める陳情書	陳情の趣旨・目的は理解できるとして、市長に送付しました。	趣旨採択	○	○	○	○	○	○	○	○
年金改悪反対、制度の拡充を求める陳情書	願意どおり実現することは難しいと判断しました。	不採択	×	○	×	△	×	×	○	×
保健所・市町村の公衆衛生機能の拡充強化を求める陳情書	願意どおり実現すべきものとして、関係機関に意見書を送付しました。(7ページに掲載)	採択	○	○	○	○	○	○	○	○
消費税の税率引き上げ反対、廃止を要求する陳情書	願意どおり実現することは難しいと判断しました。	不採択	×	○	×	△	×	×	○	欠
けやき保育園の保育環境の保障を求める陳情書	願意どおり実現することは難しいと判断しました。	不採択	×	○	×	△	△	×	○	×
ピノキオ幼稚園の保育環境の保障を求める陳情書	願意どおり実現することは難しいと判断しました。	不採択	×	○	×	△	△	×	○	×
法務局等の増員に関する陳情書	願意どおり実現することは難しいと判断しました。	不採択	×	○	×	×	×	×	○	欠
日本の農業と食糧を守り、安全で安定的な食糧の供給を求める陳情書	願意どおり実現することは難しいと判断しました。	不採択	×	○	×	△	×	×	○	欠
診療報酬の引上げ・改善及び民間医療機関の経営基盤安定化のための陳情書	願意どおり実現すべきものとして、関係機関に意見書を送付しました。(6ページに掲載)	採択	○	○	○	○	○	○	○	欠
JR連絡立体交差化推進とまちづくりの話し合い・住民説明会を求める陳情書	願意どおり実現することは難しいと判断しました。	不採択	○	○	×	○	×	×	○	欠
すべての町づくりにおいて、市民全体との話し合い、住民合意を求める陳情書	願意どおり実現することは難しいと判断しました。	不採択	×	○	×	○	×	×	○	欠
私立幼稚園等園児保護者補助金を削減しないことを求める陳情書	願意どおり実現することは難しいと判断しました。	不採択	×	○	×	△	△	×	○	欠
骨粗しょう症予防のための健診体制充実に関する陳情書	陳情の趣旨は理解できるとして、委員会として意見を付し採択のうち市長送付し、関係機関に意見書を送付しました。(5ページに掲載)	趣旨採択	○	○	○	○	○	○	○	欠
東小金井駅北口地区区画整理事業の促進に関する陳情書	願意どおり実現すべきものとして、採択しました。	採択	○	×	○	○	○	○	×	欠
責任ある街づくりを望む陳情書	願意どおり実現すべきものとして、採択しました。	採択	○	×	○	○	○	○	×	欠
都に「方針(案)」を提出するに当たって「東小金井駅北口地区区画整理(案)」の24ha内の全権利者に説明を求める陳情書		取 り 下 げ								

一般会計補正予算 (第4回)などを可決

平成6年度一般会計補正予算(第4回)

主な質疑

市財政について問う

問 職員団体に示した「小金井市のおかれている財政状況等」という資料によれば、本市の財政は、三大事業(庁舎建設・中央緑の立体化・東小金井駅北口の区画整理事業)を全く予算化しないで、平成8年度には6億円、平成9年度には28億円の赤字になるといふ。財政再建のスケジューリングを明らかにせよ。

答 三つの事業を除いても職員数が現状のままであることなるという資料である。財政再建策については、内部の行政財政政策で検討し、平成7年1月末に提示できるような鋭意努力している。その後、職員団体との協議や議会との関係もあり、大方の目安が同年秋頃につけばと考えている。

電算化について問う

問 住民基本台帳の電算化が2月からスタートするが、①電算化により窓口での市民への対応はどうなるのか。②



2月から稼働を始めるため、最後の調整を図っている。(市役所内電算室にて)

予算特別委員会(各会派から選任した15名の委員で構成)は、12月16日、22日の2日間開催し、一般会計補正予算5件、特別会計補正予算5件、計7件の審査を行いました。その結果、すべてを可決するとともに、本定例会(12月22日)の本会議で委員長から審査報告がなされました。本会議における採決結果は2ページに掲載。

一般会計補正予算 (第4回)に対する討論

反対討論(要旨)

日本共産党 長谷川議員
第1に、財政危機を理由に市民の要求を予算に生かさない消極的な予算であること。資料でも明らかに平成8年度以降、政策的経費が毎年40億円以上、経常収支比率も90%以上、起債償還額は毎年40億円以上にもなるなど、大久保市民市長の責任は大きい。第2に、リース付合問題では、総合庁舎建設の積立が必要であるからとの公約を、積立をしない無責任な態度で違反している。第3に、武蔵小金井駅南口整備事業の調査費を削り粗大ゴミ有料化や福祉公社設立に向け、市民参加の市政を進める行政を行わない。よって反対する。

大衆党 青木議員
本予算では、武蔵小金井駅南口再開発に関する予算が全額削除されている。市は新年度予算の中に同内容の調査費を再計上するというが、景気低迷の中で再開発事業は成立せず、これをひきずって区画整理に支障を及ぼされる恐れがある。いったん撤回し、現状に見合った計画を立案しなさい。また、市財政の厳しさを示す資料が配布され、市長は自ら庁舎の建設を、リース付合こそが現在の市財政硬直化の最も大きな原因であり、市長のひらき直る態度は容認できない。よって反対する。

賛成討論(要旨)

新政策フォーラム 渡辺議員
第1に、マンパワーの確保を図る福祉公社設立が盛り込まれている点。第2に、土や緑に親しむ機会が少ない市民にとって朗報となる「くりやま市民農園」の造成が盛り込まれている点により賛成する。ただし、①武蔵小金井南口再開発事業化計画が全額削減されたこと。②二期8年間、職員削減を放棄してきた一方、リース庁舎賃借をパウル経済崩壊期に強行し、市財政を赤字転落一步手前まで追い込んでいること。③庁舎建設基金積立を放棄し、10年後には蛇の目跡地に目前の庁舎を建てるとの公約を翻したことは、遺憾の意を表明する。

自民党 中根議員
市民農園は初めての事業で、豊かな余暇生活の実現に、自転車対策は市民の利便と美観対策費として計上されている。市街地再開発等に要する経費は、中央線連続立体化事業に、住居に、より理解していただくための費用である。本市の将来、沿線市との協力を考えるとは是非も必要であると認識し、評価する。しかし、市政を取り巻く財政環境は依然厳しく、運営も大変なことは十分承知するが、最大限努力し、財源の効率的配分、節減で危機を乗り切ることを特に要望し賛成する。

主な議案

◆議案に対する討論
▼小金井市廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例の一部改正について

日本共産党 大島議員
第1に、本市のゴミ減量とリサイクルの総合的な対策を明らかにしないまま、まず有料化を優先させる。第2に、粗大ゴミの定義が明確でない。第3に、再利用可能な品物も有料化する。第4に、零細企業者の事業系粗大ゴミの自家搬入を禁止した。第5に、市民への周知期間や手数料に関わる規則が議会に示されていない。最後に、各戸別処分場の持ち込み量が、7年度分しかない緊急事態であり徹底した分別収集とゴミ減量と再利用に関わる総合的施策と一般廃棄物の処理基本計画案を早期に審議会へ諮問するよう求め、反対する。

請願・陳情
請願・陳情は5件を採択し、23件を継続審査し、1件は提出日から取り下げられました。審査結果は3ページ掲載(継続審査案件は8ページ掲載)

▼陳情に対する討論
▼けやき保育園の保育環境の保障を求める陳情書

反対討論(要旨)
公明 小尾議員
子どもたちの健やかな発育と保育環境を守ることに資する、重大な関心を持つものであるが審議の中で市長部局から「けやき保育園とピノキオ幼稚園を分離移転すること」は考えていない。隣接又は併設の形で、今の機能を守っている。一方、区画整理の目的の第一義は、公共施設の整備であるから今以上の保育環

境が保障されるのは当然である。したがって、本陳情の保育環境を悪化させる区画整理反対の趣旨は見当はずれであり、区画整理に賛成することこそが、保育環境の保障にこそ、力を強く申し上げたい。よって、反対する。

▼JRC連続立体交差化推進とまちづくりの求める陳情書

賛成討論(要旨)
日本共産党 井上議員
陳情の主旨は、あかすの踏切解消のため中央線の連続立体化の推進、区画整理計画は誠意をもって話し合っしてほしいという内容です。賛成理由の第1は、中央線の連立交差は10万市民と三多摩市民の悲願であり、署名者1万286人と同じ考えです。第2は、連立交差が、園に事業採択された今日、地権者10人中85人が反対している区画整理案をおしつけず一時凍結し納得するまで話し合うべきです。第3は、地権者に約30%の土地を無償提供してという計画なのに、資料を公開しないことは「住民が主人の公の街づくり」に逆行しています。よって、賛成する。

意見書(要旨)

意見書・決議

今定例会では、議員提出議案として意見書8件が提出され、8件すべてを可決し、関係機関に送付しました。また、決議1件が提出され、これを否決しました。可決した意見書の要旨は次のとおりです。(決議については7ページ掲載)

都民のくらしを守り、区市町村財政を悪化させない都予算の編成を求める意見書

平成6年10月25日、東京都財務局長の私的諮問機関である「最近の都財政に関する研究会(都財政研)」は、自治省が通知した地方行方針の内容を先取りし、区市町村に対する投資的補助金の一律抑制や私立幼稚園保護者負担軽減補助などを内容とする「事務事業の見直し」に関する報告書をもとめた。この報告書は、来年度の予算編成について具体的な提言を中心にとりまとめたもので、東京都は査定よりどころにしている。来年度の予算編成にあたっては抜本的な財政対策をたてることともに、国に対して都民生活や区市町村の財政に悪影響がでないよう都民本位の財政運営にいくよう要望する。

提出先 東京都知事、東京都財務局長

▼起立採決結果
賛成 日本共産党、社会党、湧水、新政策フォーラム(2)、大衆党

反対 自民党、公明、新政策フォーラム(1)

欠席 生活者ネット

死刑制度の廃止を求める意見書

1989年に国連総会は「死刑廃止国際条約」を採択し、1991年7月11日に発効した。すべての国から死刑制度を無くすための国際的な約束が、歴史上はじめて効力を持つこととなった。昨年11月5日、国連の国際人権規約委員会から日本政府に対し、「死刑廃止」勧告があり、現在、多くの民主主義国家では死刑制度廃止が制度は残っているも死刑の宣告はしておらず、実質的な廃止の効果を生んでいる。死刑制度の存続は、すべての人に保障されている基本的人権である生きる権利を否定するもので、罪を犯した人がみずからの過ちを見つ直すことも不可能にし、無実の人に死刑が科せられた時、取り返しのでない結果をもたらす。

よって政府においては、死刑執行を停止し、「死刑廃止国際条約」の批准を行い、死刑制度の廃止を要請する。

提出先 内閣総理・法務大臣

▼起立採決結果
賛成 日本共産党、公明、社会党、湧水、新政策フォーラム(1)、大衆党

反対 明政会、自民党

欠席 新政策フォーラム(2)

欠席 生活者ネット

一般質問

こころがききたい ただしたい

骨の健康診断の充実

市民の関心は大変高く、3倍以上の応募者数があったと聞いている。市民が気軽に受診し、自分の健康に留意できるように思う。市民が気軽に受診し、自分の健康に留意できるように思う。市民が気軽に受診し、自分の健康に留意できるように思う。



市民の関心が高い骨粗鬆症

地方分権、パイロット制度で福祉行政の前進を

小尾議員 本来、学校の「空き教室」を利用する場合には、文部省の許可が必要とされる。民ニーズにこたえられない状況にある。また財政事情が厳しい折から、小金井市保健福祉計画の表現のために、遊休施設の活用は大変意義がある。本市の「空き教室」は平成6年度、小・中学校合わせて78室に及んでいる。児童生徒



の減少による「空き教室」の出現と高齢者福祉の緊急性を考慮し、平成7年8月末を申請期限とする地方分権特別制度を利用することは、福祉行政を前進させる唯一の突破口であると考えがどうか。

市長 保健福祉計画にも盛り込まれており、地域密着型の学校開放が今後の必然的方向だと思っています。教育委員会も充分検討しながら、この制度を活用するよう努力をさせていただきます。

今後の市財政運営について

武井議員 現下の本市の財政状況を認識するために、94年度決算の見通しは、市税収入の落ち込みもあり、実質収支も93年度に比べ半分以上である。経常収支比率は目標の80%台前半を見込めるのか、来年度の予算編成方針は、財政改革元年と位置づけ、財政状況を厳しくすることを表わさないか。



市長 関係者の意見を総合すると、国は大変好意的であるとの表現があり、最後まで懸命の努力をしていきたい。

失われつつある緑に歯止めをかけ、緑豊かな小金井に

五十嵐議員 生産緑地法改正後、屋敷林や畑が消え、宅地化の変化が大きい。この動きをどの程度つかんでいるのか。施策は展開されているものの、保存樹木、生け垣、環境保全緑地は減少している。この間の取り組みは十分であるか。

市長 本市では、放置自転車を撤去、保管したなかに所有者不明のため、比較的新しいものでも廃棄処分しているが、リサイクルに回すべきだと考えている。昨年6月20日施行の「改正自転車法」によると、引取り者が現れない場合には6か月経過すれば、市町村に所有権が移転する。この際、リサイクルの活用を、建設部長 現行条例では撤去してから2か月間保管し、その間に通知を出しながら引き取り方を示さない限り、一定の処置をして処分している。今後必要に応じて検討したい。

介護休業・短時間勤務制度の早期法制化を求める意見書

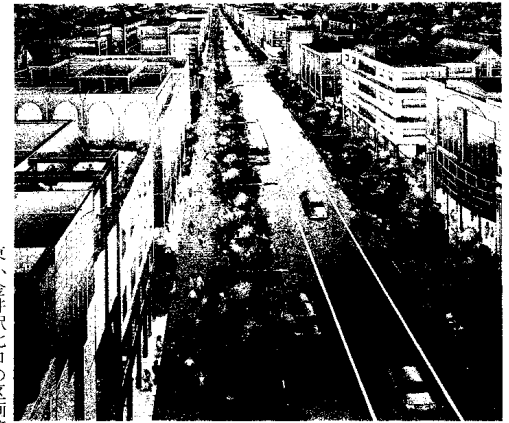
我が国は20年には、65歳以上が4人に1人の割合となる超高齢化社会を迎える。これに伴い、寝たきり老人と痴呆老人は、現在の2.6倍になると言われ、家族介護が必要と思われ、在宅療養者数は現状の1.4倍になると推定されている。政府は1999年度を最終年度とする「高齢者保健福祉推進10か年戦略(ゴールドプラン)」を策定し、1994年8月には新ゴールドプランを発表した。この方針は社会サービス基盤となるべき施策であり、財源措置もしっかりと早急に見直しを要する。一方、1993年に家族介護の促進のため、やむなく退職した者は8万1000人(うち90%は女性)にのぼり、その数は今後さらに増加することが予測される。男女労働者が介護で退職することなく働き続けるためには、社会サービスの基盤整備と介護休業制度の法制化は何としても急がなければならない。

意見書(要旨)

1 家族介護を必要とする労働者が、一定時間休業し介護を行うための介護休業制度と勤務時間の短縮を受けるとして雇用の継続を図ることを目的とする。2 介護を必要とする家族を抱える労働者を対象とする原則として、配偶者と血族・姻族の2親等までを範囲とする。3 1年間の最長として必要な期間とする。4 休業中の生活保障として、従前賃金の60%相当を介護休業手当として支給する措置をとること。5 休業後は原職復帰とする。6 介護のための短時間勤務制度を設けること。7 休業期間中は勤務したものと見做すこと。8 休業の申出及び休業をしたことによる解雇、その他不利益扱いを禁止すること。9 違反した場合には罰則を設けること。10 提出先「内閣総理・厚生・労働大臣」

骨粗しょう症予防のための健診体制充実に関する意見書

寝たきりの原因のうち、脳卒中に次いで多いのが骨折だとされている。特に閉経後の女性に多く発症する骨粗しょう症は、症状が急速に進み簡単に骨折を起こしやすいため、早期発見であるならば生活改善、治療などでカルシウムを補い予防することができ、早期検査、予防意識の普及と充実で寝たきりを減らせば、急速に進む社会の高齢化に対応していくうえで有意義である。よって、本市議会は政府に対し老人保健法による保健事業の住民健診制度に、骨粗しょう症健診も加え、予防、治療、リハビリ等の研究体制の一層強化を強く要望する。提出先「内閣総理・厚生大臣」



区画整理事業の財源はどこから生み出されるのか(梶野通りの整備イメージ)

区画整理を強行している が財源はあるのか

井上議員 ①市の中期計画に示されている中央線連続立体交差化工事費について、(ア)市の負担額はいくらか。(イ)財源はどのように確保しているのか。

まちづくりワークショップで 市民参加型行政を

若竹議員 ①井上北町三丁目に登場した「環境共生型マンション」の市への提供公園シヨップ形式で設計されたワークスペースについて、(ア)市民が意見を述べたワークショップ形式で設計されたワークスペースは、一般市民を交えたワークショップ形式で設計されたワークスペースである。(イ)実現要因は何か。(ウ)2例3例と実施できるか。(エ)宅地開発指導に地域環境管理計画を生かさないか。

市長 (ア)具体的なお話は、(イ)都に財源支援策を検討してもらっている。

東小金井駅周辺まちづくり担当部長 (イ)しかるべき時期に答える。

②市長は選挙公約に違反しており、次の選挙出馬を断念すべきではないかと思う。(ウ)来年度予算を編成中だが、市長選挙に出馬するつもりか。市長選挙を含め130億円で購入した蛇の目跡地に庁舎をつくるため、庁舎建設基金を40億円積み立て総合庁舎を建設する公約は実行できるのか。(ウ)10年契約の借家・リース庁舎を引き続き借りるつもりか。(イ)庁舎問題で3回の市報の内容が実行できず、市民にウソをついたことになった。市民に謝るべきではないか。

市長 (ウ)想像にまかせず、(イ)庁舎建設だけが私の公約ではない。(ウ)10年先の予測は難しくない。(ウ)公約したら、北部図書館以外は大幅でできあがっていると思う。

区画整理の財源はあるのか

東小金井駅北口の区画整理は、減少率約25%で市負担額は約62億円になる。20%にする市の方針ではいくらか。(ウ)庁舎建設費と中央線と区画整理の負担金を入れない財政計画でも来年度から赤字になる。区画整理の財源はあるのか。

成人式に配布予定の国民 年金パンフ(漫画形式)での 女性への扱われ方が、結婚→退職→サラリーマンの妻となっ ているが、男女平等施策を進 める小倉市長としての見解は、 福祉部長 無年金者をなく すという目的上、問題はなく 企業財政部長 市では21世 紀に向けて行動計画を策定中 で、年金については「年金の 充実」でとらめては、「年金の 充実」でとらめては、都 の「東京女性白書」では、現 行年金制度は性別役割分業を 固定化することが指摘されて いる。国へ要望していきな い。他の質問は、埋め立てて ゼロの市民行事をめざそう。

保育行政の充実について

長谷川議員 ①厚生省の「エッセルプラン」は、多様な保育ニーズにこたえるため、民間への委託が必要と言っているが、私は、いまの保育措置制度を守り、公的保育を多様な保育ニーズにこたえられるよう充実すべきだと考えている。(ウ)延長保育を公立で実施しないか。(イ)緊急一時保育を行う園を増やさないか。(ウ)病児保育を検討しないか。

企業担当部長 複合施設が 好ましいが、前原一・二丁目 に集会所を考へていきな い。行政手続法の施行にとも ない国民主権の立場から、情 報公開条例の制定を早急に 行っ考へないか。(ウ)本庁舎 二階にある行政資料室の充実 コピーの設置を考へないか。

生活環境部長 (ウ)市民への アンケートはとっていない。 アンケートはとっていない。 アンケートはとっていない。 アンケートはとっていない。 アンケートはとっていない。

野見山議員 ①消費税率の増率引き上げを柱とした税制改革では、試算でも年収が大体750万円以下の人には増税になる。増税という性格である。一時的に景気を押しあげても大衆の購買力は低下するので、景気回復に向かっているとは判断できないと思う。(ウ)税制改革の景気への影響は、(ウ)恒久的減税の分が地方消費税の入り以上に出ていく当市は、不交付団体だから交付税による補填ができず、結局一般財源にかなりのしわ寄せが来る。苦情が寄せられている。(ウ)国もわかっているはずなのに、補償や政策がないのは、無責任な税制改革であると思う。見解と国への要求を問う。

企業担当部長 複合施設が 好ましいが、前原一・二丁目 に集会所を考へていきな い。行政手続法の施行にとも ない国民主権の立場から、情 報公開条例の制定を早急に 行っ考へないか。(ウ)本庁舎 二階にある行政資料室の充実 コピーの設置を考へないか。

生活環境部長 (ウ)市民への アンケートはとっていない。 アンケートはとっていない。 アンケートはとっていない。 アンケートはとっていない。

野見山議員 ①消費税率の増 率引き上げを柱とした税制改 革では、試算でも年収が大体 750万円以下の人には増税になる。

提出先 ①内閣総理・大蔵・厚生大臣 へ採決結果 全員賛成 欠席 生活者ネット

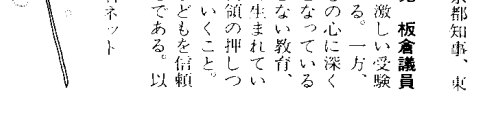
子どもたちの自殺を防ぐための対策を求める意見書

愛知県の中学生の自殺に端を発し、いじめによると思われるものや原因がよくわからないものなどで、次々と子どもたちの自殺がおこっている。親たち、教育関係者だけでなく、誰もが子どもたちの置かれた環境の複雑さに心を痛めている。しかし、こうした事態は山の一隅であり表面に出ないものを含め、数多くの問題が内在しており現場の先生だけでは解決不能と思われる。これらの現象の背景には、家族のあり方を含めた複雑な社会環境があり、一挙に解決するのは難しいが、少しでも苦しんでいる子どもたちの命を救うため、従来の教育相談を受けやすくする工夫やカウンセラーの設置などで、できる限りの対策をとることを強く要望する。

提出先 ①内閣総理・大蔵・厚生大臣 へ採決結果 全員賛成 欠席 生活者ネット

賛成討論 (要旨) 今、中学生は偏着と内申書に心は揺れ、激しい受験競争の中で、人格を著しく傷つけられている。一方、教師は、教育カリキュラムに追われ、子どもに心深く接することが妨げられている。今日、問題となっている「いじめ」は、子どもを人間として大切にしない教育、弱者を切り捨てる差別・選別の教育の習得が押しつけがやめ、必要なのは基本的な教育理念を再行して行くこと。同時に地域、父母、教師が一体となって、子どもを信頼し、友情を育む学校をつくりあげていくことである。以上から、賛成結果。全員賛成 欠席 生活者ネット

駐輪場からあふれ出している妙貴坂下の自転車



駐輪場からあふれ出している妙貴坂下の自転車

意見書(要旨)

提出先 ①内閣総理・大蔵・厚生大臣 へ採決結果 全員賛成 欠席 生活者ネット

診療報酬の引上げ・改善及び民間医療機関の 経営基盤安定化のための意見書

国民が安心して良い医療、看護を受けられるようにするためには、医療機関の経営の安定と診療報酬の改善が不可欠であるが、医療機関の経営は悪化の一途をたどり、このまま放置すれば21世紀に向けた地域医療の確保は難しい。診療報酬の体系を、看護婦の確保と医療従事者の基本労働に関わる点数の引上げに改善することが緊急の課題であり、特に、東京は地代、人件費、建築費とも高の経営は極めて厳しい状況にある。このため、診療報酬の引上げが経営を維持できず、差額徴収に頼り高齢者の入院を断らざるを得ない状況も生じている。したがって政府に対し、民間医療機関の経営基盤の安定化、地域医療の充実を図るため、診療報酬の引上げ、改善及び大都市の医療機関に対する特別加算を創設するよう強く要望する。

提出先 ①内閣総理・大蔵・厚生大臣 へ採決結果 全員賛成 欠席 生活者ネット



提出先 ①内閣総理・大蔵・厚生大臣 へ採決結果 全員賛成 欠席 生活者ネット

情報公開条例の早期制定を

青木議員 情報公開条例が未制定なのは東京都ではわずか7市である。小金井市でも早期に制定してもらいたい。...

ボランティアについて

中根議員 日本の人口推計では、65歳以上が1995年には14%、2000年には17%になる。...



緑中学校で行われている訪問ボランティア

総務部長

併行して行っていく意向である。今後検討していききたい。...

市長

他市より単純平均で20人位職員が多いのは事実。市の行政全体を飽えず見直し...

事業系ごみの有料化と減量対策について

森戸議員 事業系ごみの有料化について、商店から意見が出ている。...



フィットネスルームを乳幼児に開放しないか

市民部長

今後、都と協議していくことになるが、推進員と話し合う機会をもつことになると思う。...

栗山公園健康運動センター

乳幼児にも使えるように弾力的運用ができないか。...

地方財政危機と市財政について

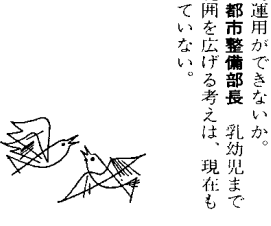
大島議員 全国的に地方財政が危機に直面している。...

市長

いろいろな要因がある。一言では言い切れない。...

否決した決議

買収済みの蛇の目跡庁舎建設予定地に自前庁舎を早期に建設するため、起債条件を満たすに足る基金を計画的に積み立てることを求める決議。...



意見書(要旨) section containing detailed proposals and resolutions regarding public health facilities, waste management, and local government issues. Includes sub-sections like '特別減税等による減収に対し、財源措置を求むる意見書' and '保健所・市町村の公衆衛生機能の拡充強化を求むる意見書'.

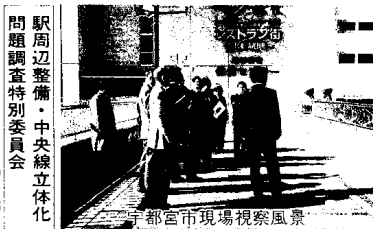
特別委員会 議会運営委員会 先進市を視察

閉会中の平成6年10月11日にごみ問題対策特別委員会と駅周辺整備・中央線立体化問題調査特別委員会、議会運営委員会が行政視察を実施しました。各委員会の視察先、視察内容等(要旨)は次のとおりです。視察報告は、ごみ問題対策特別委員会が平成6年12月19日開催の委員会で、議会運営委員会は今定例会(12月22日の本会議)で各委員長から行われています。なお、駅周辺整備・中央線立体化問題調査特別委員会は平成7年2月22日開催の委員会で行う予定です。

ごみ問題対策特別委員会

10月18・19日

〈視察先及び視察項目〉
 栃木県野木町
 ○可燃ごみの資源化について
 福島県二本松市
 ○ごみの分別収集について
 〈視察成果〉
 野木町では可燃ごみの同形燃料・堆肥化を図り、有効活用していた。「ごみは宝」という姿勢で町がごみ減量に取り組んでおり、90・95パーセントの分別状況とすることで、大参考となった。



宇都宮市現場視察風景

駅周辺整備・中央線立体化問題調査特別委員会

11月15・16日

〈視察先及び視察項目〉
 栃木県栃木市
 ○土地区画整理事業と鉄道高架化事業について
 栃木県宇都宮市
 ○再開発事業等について
 〈視察成果〉
 中央線の連続立体交差事業と東小金井駅北口の区画整理事業について、種々論議されているなかで、平成3年度でJR向毛線と東武日光線の連続立体交差事業が完了していること、話しを聞くことができ有意義であった。また、宇都宮市では、市内6か所の再開発事業地区のうち、事業が完了している宇都宮駅西口第一地区の市街地再開発事業を中心に視察し、パブル経済崩壊前後の再開発事業のあり方について、多くの示唆を得た。

議会運営委員会

11月24・25日

〈視察先及び視察項目〉
 兵庫県川西市
 ○政治倫理条例について
 兵庫県高砂市
 ○政治倫理条例について
 〈視察成果〉
 川西市の政治倫理条例は、市長と議員を対象とし、資産の公開ではなく政治倫理を主体とした実質的な条例が制定されている。議員の資質を律する内容については大変参考になった。そのなかで市民の調査請求権が50人以上の連署で新聞記事や、怪文書等の書面で可能になり、怪文書等の落選した方もいると聞き驚いた。議会傍聴席は車椅子、難聴者の方など障害者に対する配慮がなされており、建物の設計段階から考えていくべきものであると感じた。高砂市の政治倫理条例は、議員だけの条例で議員定数削減との関連で制定された条例であった。

閉会中の委員会日程と引き続き審査する案件

総務委員会 1月25日(水)

- ▶ 小金井市の事務事業見直しに関する緊急対策決議を求める陳情書
- ▶ 貫井北町集会所再建促進に関する陳情書
- ▶ 衆議院議員選挙定数配分格差是正に関する陳情書
- ▶ 小金井市役所北町分室移転促進に関し、具体的な見直し、及び敷地の見直しを要求する陳情書

厚生文教委員会 2月2日(木)

- ▶ 「ケア・センターやわらぎ国分寺」の助成金に関する請願書
- ▶ 貫井坂下地域に温水プールの建設を要望する請願書
- ▶ 高齢者在宅サービスセンターの増設と充実に関する請願書
- ▶ 厚生省が建設予定の「戦没者追悼平和祈念館」を「戦時の国民生活の悲惨さ」だけでなく、アジア諸国への加害の事実も正確に展示して後世に伝え、永久不戦に資する「15年戦争資料博物館」に計画を変更することを求める陳情書
- ▶ みなみ学童保育所の移転に反対する陳情書
- ▶ 無認可保育室に対する障害児指導訓練費の引上げを求める陳情書
- ▶ 社会福祉法人「芳洋会」特別養護老人ホーム「日の出ホーム」増設及び増床(100床)予定の10床購入希望に関する陳情書
- ▶ 放課後の子どもたちの豊かな生活を守る学童保育施策の充実を求める陳情書
- ▶ 障害児のための補助金の充実、公共的な場所の確保、総合窓口についての陳情書

建設委員会 2月3日(金)

- ▶ 新小金井駅周辺整備についての陳情書
- ▶ 道路裁判結果の後始末に関する陳情書

- ▶ 栗山公園健康運動センター温水プールの活用に関する陳情書
- ▶ 都住宅供給公社小金井貫井団地西側住民の交通利便を確保するための陳情書
- ▶ 市道路新設計画に関する陳情書

ごみ問題対策特別委員会 2月13日(月)

- ▶ ごみ減量対策及び終末処理に係る諸問題の調査
- ▶ 5億円を超える損害を市民に与えた小金井市中間処理場火災の真相究明と再発防止への措置をお願いする陳情書
- ▶ 小金井市中間処理場の出火原因及び責任の所在の明確化を求める陳情書
- ▶ 日の出町谷戸沢処分場に関する情報公開を求める陳情書

議会運営委員会 2月17日(金)

- ▶ 政治倫理条例制定のための調査

駅周辺整備・中央線立体化問題調査特別委員会

2月22日(水)

- ▶ 中央線連続立体交差化、南北交通難解消及び駅周辺開発に係る諸問題の調査
- ▶ 東小金井のまちづくりに関する陳情書
- ▶ 改正都市計画法第18条の2に基づくマスタープラン制定に関する陳情書

議会運営委員会 2月27日(月)

- ▶ ①次期定例会(臨時会を含む)の会期及び会議日割等、議会運営に関する調査
- ▶ ②議会の会議規則、委員会条例等に関する調査
- ▶ ③議会運営に関する議長の諮問事項について

全員協議会

〔10月11日開催〕

▼ 小金井都市計画土地地区画整理事業東小金井駅北口土地区画整理事業の決定(小金井市決定)(案)について
 ▼ 小金井都市計画道路の変更(東京都知事決定)(案)について

部局から、東小金井駅北口土地区画整理事業及び都市計画道路の変更の都市計画(案)について説明が行われました。特に、土地区画整理事業について都市計画決定の理由と

して、「本事業により、当市の東部地域中心核として位置づけ、連続立体交差化事業にあわせ都市基盤及び都市機能施設の一体的整備を行い、駅周辺の活性化と健全な市街地の整備を図る」との説明がなされました。

①全市民を対象とした説明会の開催
 ②10月1日の地権者に対する説明会の態様
 ③減歩率及び減歩緩和についての考え方
 ④土地区画整理事業と強制執行との関係
 ⑤区域決定、境界決定の方法

12月5日付で、小金井市議会公明党が小金井市議会「公明」と名称を変更しました。なお、幹事長、所属議員に変更はありません。議会報の略称は公明となります。

年明け早々の阪神大震災は、日本国中に大きな衝撃を与えました。犠牲者並びに被災者のみなさんに、編集委員会一同、お悔やみとお見舞い申し上げます。

編集後記

地震は人間の方でくい止めることは出来ませんが、その後の災害は行政の責任で最小限にいとめることは可能です。耐震用防火貯水槽の設置や防火体制の充実など震災に強いまちづくりをどうすすめていくのか、市でも今まで以上に真剣に取り組まなければと感じました。

(議会報編集委員会)



次の市議会定例会は、
3月2日から開催予定です。